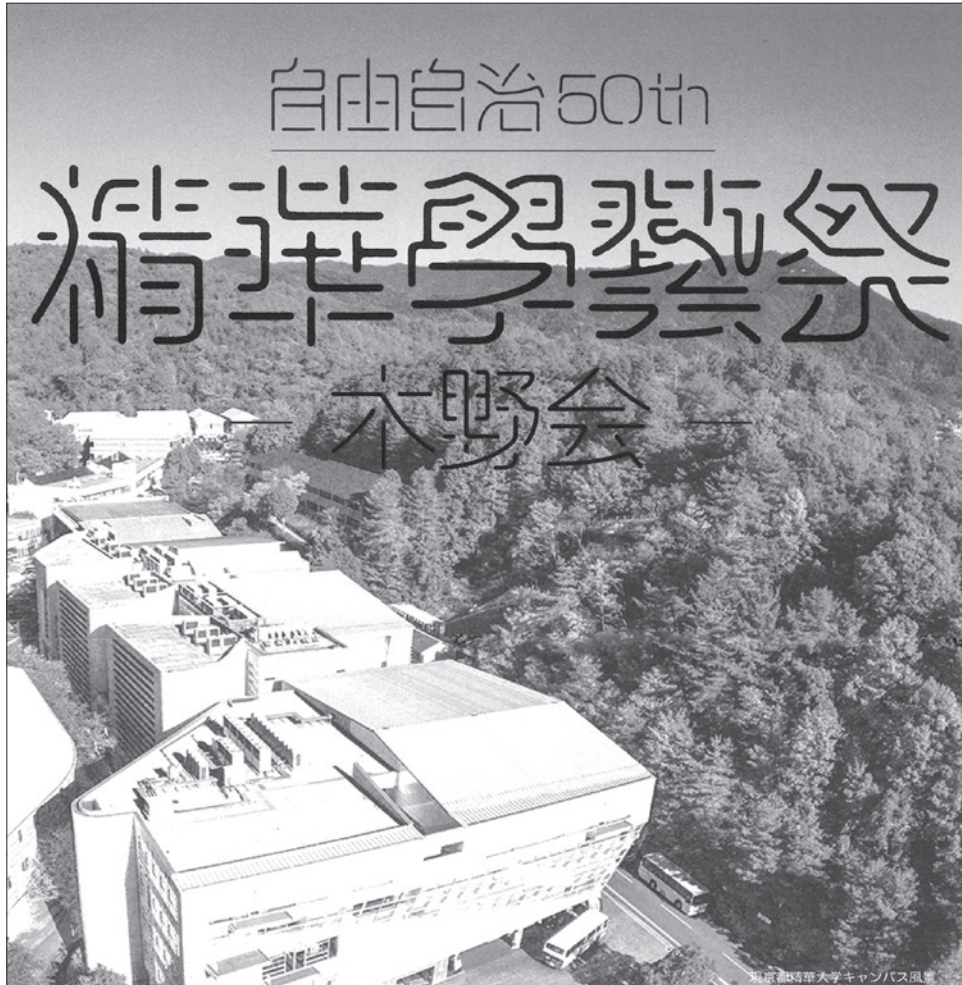


SEIKAJIN

Kyoto Seika University
Alumni Association KINOKAI 2018

精華人 vol. 26

京都精華大学同窓会 木野会
<http://seikajin.com/>



特集 活躍する精華人 Vol.2

自由自治50th 京都精華大学創立50周年 「精華学藝祭」 2次募集始まる!!

創立50周年を記念して、国立京都国際会館イベントホールでの"祭"に向けアート作品だけでなく、ワークショップ、パフォーマンス、フリーマーケット、コンサートや、卒業生・在学生・クラス・学部・クラブ会などで様々な参加方法を企画した応募をお待ちしています。

京都精華大学の創立50周年を記念して、2018 精華学藝祭を国立京都国際会館イベントホールにて開催いたします。広く卒業生および在学生の皆様に参加していただき、50年の歴史を振り返ると共に、さらなる精華大学の発展を期して行きたいと思っております。奮ってご応募いただきますようご案内いたします。

募集

会期 2018 11.30 fri — 12.2 sun

会場 国立京都国際会館 イベントホール
(京都市左京区岩倉大鷲町 442 Tel.075-705-1234)

主催 京都精華大学同窓会 木野会

京都精華大学・創立50周年記念の「精華学藝祭」への第2次募集を始めています

第2次募集期間期間

4月1日 ▶ 7月31日

募集締切

アート作品：7月31日まで / イベント、企画などは6月末まで

応募の資格・内容・応募方法など、詳細は精華大学同窓会木野会のホームページの「精華学藝祭 50周年記念イベント」でご確認下さい。応募申込者には企画の打ち合わせや搬入方法など詳しいご案内をさせていただきます。

<http://seikajin.com>

全ての精華人に参加資格があります。

ホームカミングday 12/1(土)予定に参加し、精華で学んだことや過去や未来について、いろいろ知らなかった精華の世界を覗いてみよう。

"自由自治50th"を記念して絶好のチャンスです。多くの精華人の応募、参加をお待ちしています。



個展

- ・古今烏丸 shin-bi (2007年)
- ・GALLERY APA (2007年～)
- ・Gallery White Cube (2014年～)
- ・INAX ライブミュージアム ユニット展 (2011年)
- ・2013年 神戸ビエンナーレ
ペインティングアートコンペティション 奨励賞



ニシムラマホ (200V)

作家になろうと思ったきっかけは、卒業制作の「線画」でした。卒業後、京都の企業で5年半勤めた後、退職して本格的に作家活動を開始。ギャラリーや町アートの表現を続ける内に

様々な人達と出会い交流する中で、作風や活動の幅も広がりました。見て『生きている喜び』を感じ取れる作品を作る事で多くの人に楽しんでもらえれば、嬉しいです。

高安 醇 (68P)

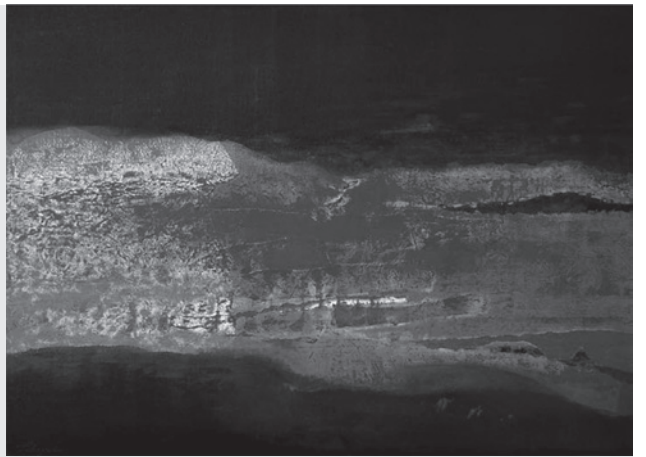


私は第一期卒業生、生来の聾者である。京都市立美大(現京芸大)委託生の4年を経て精華短大に入った。大学からは課題を

与えられず自由に制作していたが、ある時福井勇先生より「具象的なイメージを抽象化する表現に」とのアドバイスを頂き、その方向を目指すようになった。しかし、抽象と言っても範囲が大きく、あれこれと試行錯誤の連続だった。その後、行動美術展に出品、何年か後には「朝日ジャーナル」表紙に掲載を依頼され

たり、1980年に紀伊国屋画廊で個展、また安井賞展で2回入賞を果たしたが、行動展ではなかなか会員になれなかった。その頃の作品は半具象半抽象だったが、何かイメージチェンジが必要と感じて模索し続け、「流し」の技法を使った「生命の起源」をイメージする作品を発表し、それが認められ会員推挙となった。

次第にNY、英国、独逸等々に招待されるようになり、2013年には岐阜現代美術館で大個展を開くことができた。聾者である私の持ち味は色にあるが故に、今後もこのテーマで

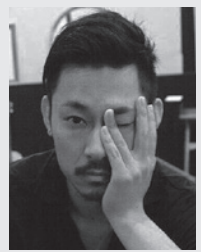


「晨彩」 画材：キャンバスにアクリル、和紙 サイズ：P30

新たな展開を追求して行きたい。来年4月、ギャラリー白川(京都)「35年目の展覧会」の企画展に出品予定している。余暇のある時に高覧下されれば幸いに存じます。



片井シゲキ (202D)



大学を卒業後、木工作家に師事、その後二〇〇九年に独立。昨年屋号を『片井意匠』に変更し、西陣のシヨールームを中心に、定期的に各地で展示会を開催。オーダー家具をメインに制作する『片井意匠』は「佇む家具」をコンセプトに、自分たちには創り出せない形を追求します。すべての家具には、意志と、控えめですが主張があります。単なる道具を超えて、暮らしの一部となり、共に人生の物語を紡いでいく。そんな存在になればと願っております。

大学を卒業後、木工作家に師事、その後二〇〇九年に独立。昨年屋号を『片井意匠』に変更し、西陣のシヨールームを中心に、定期的に各地で展示会を開催。オーダー家具をメインに制作する『片井意匠』は「佇む家具」をコンセプトに、自分たちには創り出せない形を追求します。すべての家具には、意志と、控えめですが主張があります。単なる道具を超えて、暮らしの一部となり、共に人生の物語を紡いでいく。そんな存在になればと願っております。

近藤 太一 (92S)



桶屋近藤
〒603-8214 京都市北区紫野雲林院町64-2
Tel/fax 075・411・8941
<http://oke-kondo.jimdo.com/>



精華時代は軽音楽部に所属し、卒業後もバンドと立体制作に明け暮れておりましたが、立体の先輩の導きで老舗の桶屋に弟子入りし七年間の年季の末、現在は独立して京都市北区紫野で『桶屋近藤』という職住一体の工房を営んでおります。日々工房でおひつや寿司桶、酒器や茶道用具など桶樽を中心とした木工の仕事をしております。

特注品の注文生産の他、百貨店の催しなどでの製作実演や、工芸デザインの展示会への出展、古い桶の修理や新調なども行なっております。伝統工芸士の認定も受けることが出来ました。

普段の仕事の中で色々な初めましての方々と関わることはありませんが、話の中でお互いが精華出身だと分かった時の先輩でも後輩でも「なんや〜精華かいな〜！」と一瞬で打ち解ける感じが僕はとても好きです。精華時代のもの作りの経験や、あの時代に一緒に岩倉を駆け回った友人達との人脈が今でも節目節目に効いて来ます。



「私風景〈刻〉」
油彩 388×324 cm
2010年

一方、私自身の心の世界の動揺と混沌、それを含めた秩序を表しているのかもしれない。それを私は一つの「風景」として捉えたいと思います。幾重にも重なる「風景」の時空間を描くことで、新たな「風景」を表現できるかと思っています。

私の場合、自分の日常生活空間にある雑多であり、無機質ではありますが、愛着のある物たちを自由に構成し、それらを見つめて描くことは今一番自然であると思っています。そこにリアティーの深さを感じると共に、モチーフ達の確かな存在をも見出します。室内空間に一眼互いに無関係に、しかし関係し合っても在る情景を描くことは、この混沌とした複雑な現代社会を描いているようでもあります。

精華を卒業し、半世紀近く絵を描いて来ました。現在は公募美術団体三軌会を中心に作品発表を続けています。

絵を描くとき、「何を描くか」ということは大切に重要なことだと思っています。

中井 一男

(69P)

薬師山美術研究所主宰



藤井 昌弘 (96S)



学生時代は自分の興味が赴くままに面白いと思う事ばかりして過ごしていました。朽木学舎でのお祭り、ダライ・ラマ来校記念と称して学内でアンオフィシャルなイベントの開催、某大学にある酒場のマスターなど……。

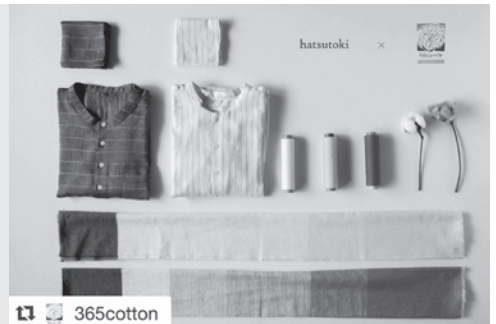
そうした事が今の自分の糧になっているかわかりませんが、面白いと思う事に飛びつく癖は変わっていないようで、仕事で出会った友人に誘われるがままに、4年前から綿花栽培を行う365cotton(さぶろくこつとん)という活動を播州織の産地である兵庫県西脇市で行っています。京都から毎月1回2時間ほどの畑作業に、

車で往復4時間掛けて行っているのですが、自分達で育てた綿が生地になって、手ぬぐいなどの商品になる喜びを一度体験すると、なぜか次も作りたいという気持ちになってしまいます。

また365cottonがきっかけで、去年から西脇市が行う「西脇ファッション都市構想」の一環として作られたコワーキングスペースのコーディネートをさせて頂くなど、有難いことに益々、面白いことになって来ています。



365cotton – サブロクコットン : facebook
西脇ファッション都市構想
<https://nishiwaki-fashion.com>



卒業後はマネキンメーカーに就職、'06から'16までは上海でマネキンの生産をしていました。

その間は公募団体一陽会（絵画・版画・彫刻）に所属し、京展・企画展・個展と活動の範囲を広げながら知らないうちに半世紀も経っていました。

そんな時に精華の仲間と食事をする機会が有り精華大学も創立50周年だということを知り、是非50年を記念して、精華人たちのイベントを企画しようと呼びかけを始め、企画委員の方々20名が色々準備を始めてから2年が経とうとしています。

11月30日（金）～12月2日（日）で、京都精華大学創立50周年記念「精華学藝祭」として開催されます。

この企画は在校生も参加できます是非この機会に作品やワークショップ・座談会・コンサートなど盛りだくさんの企画で是非お会いしましょう、私、奥谷の作品も出品させて頂こうと思っています。



「みちるのうち」
画材：油彩 サイズ：S100
2016年



奥谷卓則

(68P)
一陽会会員
日本美術家連盟会員

浦本 紀子

浦本工房
(旧姓 久津名)
(77D)



作品 2018年作



精華人No.3の表紙（きつねの絵）にも登場しています。

は娘と二人で作品を作り販売して暮らしています。この春、フランスで開催された「ハリ猫コレクション」に出品するチャンスを選び、少し世界が広がりました。
三十一年間、猛暑の京都五条坂の陶器祭に出店しています、今年も八月七日（月）～一〇日（金）に出店する予定です。かわいい色々な動物の絵柄の器、動物の小物類がお待ちしています。ぜひお立ち寄りください。
(京阪五条駅下車南側)



五条坂、陶器祭の浦本さん親子

精華を卒業後、窯元の絵付師として働き、会社の同僚と結婚、独立後、夫婦二人三脚で陶芸作品を創作し、いろいろなギャラリーや陶器祭などに出店してきました。主人が六年前に他界した後、一人娘が学校に通い、ろくろと絵付を習得しました。現在

活動経歴

沖縄県那覇市出身。平成12年京都精華大学入学、環境社会学科で市民参加まちづくりの基礎を学ぶ。

平成19年特定非営利活動法人なはまちづくりネットに加入し、平成21年度より公民館リーダー。

繁多川公民館は、文部科学大臣優良公民館表彰受賞、地域再生大賞優秀賞受賞。

平成26年3月より特定非営利活動法人1万人井戸端会議を設立。同年4月より那覇市繁多川公民館の一部業務受託団体となり、平成27年4月より指定管理者。現在、繁多川公民館館長。

その他 役職・委員など

NPO法人1万人井戸端会議 代表理事

NPO法人まちなか研究所わくわく 理事

沖縄県立真和志高等学校評議員、那覇市立識名小学校学校評議員

沖縄県立看護大学非常勤講師

文科省地方創生コンファレンス北海道大会講師

2015 American Express 次世代NPOリーダーシップアカデミー修了

2016トヨタ財団課題解決プログラム「カイケツ」修了



南信乃介

(200K)

三浦 恒子 (73E)

パンフレットを見て京都精華短期大学に一目惚れ、文学部がなかったため英文科に入学。十五歳から詩を書き、二十九歳で短歌に出会う。二〇一〇年二月十一日より「つーた」と言う名前で自作短歌・自作詩の朗読を始めた。

場所はライブハウス、依頼を頂けばイベントにも参加している。BGMのギターの方は現在三代目となる。私の短歌や詩に合わせて、ほぼ即興に近い形でメロディーをつけてくれる。



当初五年間は年に十回ほど自主企画の「月夜のお茶会ライブ」を開催。初代かぐや姫の森進一郎さんが大分市内で営む「府内フオーク村十三夜」にて通算五十回程行う。十三夜さんが経営者が変わってからはいろいろなお店で開催。現在はカラオケリバイの「一階カフェ」にて年に四回程開催。京都で過ごした学生時代の詩や、辛かった恋を短歌にのせ朗読。ライブには毎回ミュージシャンに出演頂く。短歌にも興味を持って頂けると嬉しい。

現在は余暇の趣味の範囲での活動だが二年後は日本中を朗読して歩くのが夢。BGMはごうしよう。オファーがあれば喜んで行きます。(つーた)



山崎 伸吾 (96L)



大学での学びは、たくさんお酒を飲み、音楽を創って、映画館に通う、そんな毎日の中にありました。

あの場所で見つけたのは「赦し」だったように思います。

多様であることと、クリエイティブである

ことを否定されることはほとんど無く、かつ仲間を見つけることが出来た場所でした。

いま工芸に関わる仕事をしていて、その中で時折、「伝統」や「文化」、「産業」や「ものづくり」など、その言葉の持つ意味や位置付けについて、それらに深く関わる人たち

と一緒にもう一度見つめ直すことが必要になります。僕はそのプロセスの中で、多様なこととクリエイティブであることを何度も反芻します。

あの頃赦された僕にとっての生きる糧は、物事を考える指針となり、今もなお、大切な何かを気づかせてくれます。



岡田 逸美 (208MA)

岡田逸美建築設計事務所



大学を卒業してから地元・香川で工務店四年、その後設計事務所にて一年四ヶ月勤めたのですが二〇一七年十二月に辞める事になり、今までと同じでは面白くないと思ひ独立の道を進むことにしました。

今は香川県と徳島県で、主に住宅・店舗の設計をしています。阿波市で町のひとと一緒に暮らし方を考えたりもしています。

実は今も建築を続けているのが不思議なのですが、私は大学生時代に建築は向いてないと思っていて、卒業したら建築以外の仕事をしようとして。でも、地元の建材会社が入っている工務店で働きはじめて。この職場は主に建材の販売・工事の営業の方が多く、仕事を始めてから建築に携わった人ばかりでした。でも建材の事も現場の事もよく知っていて今まで積み上げたものを感じたんです。そして私も自分なりに建築を続け、ひとつずつ積み上げていこうと決めた気がします。

日々暮らし働く中で、ここで建築を通して出来ることは何かと模索しています。



しが・きんき支部

松明作って、雨の中を松明奉納、陶器も焼きました。

2017年7月22日(土) 信楽火祭り



午後から汗だくで松明に挑戦。竹を割るのも荒縄を巻くのもたいへんです。大きくすれば、見栄えはいいのですが、重〜い！約1時間担ぐことを考慮して、ちょっと小さめで。一息ついて、バーベキューで腹ごしらえです。



日が暮れて、いよいよ出発です。総勢 600 名の松明奉納。まず、地元の白装束の人々、続いて子供たち、一般参加の順に愛宕山山頂をめざします。沿道では、地元のがんばれ〜の声援にちょっと恥ずかしく、でも背筋を伸ばして行進です。



町を過ぎ山道に差し掛かるとポツン、ポツンと雨。ヒエ〜松明の火が消える。とはならず、灯油がしみこませてあるので簡単には消えません。上下に

振るとよく燃えてきます。



つづら折れの山道は、雨でぬかるんでいて滑りやすく、雨が目に入って拭おうにも両手はふさがっています。昨年はきれいにみえた星空も花火もながめるところではありません。松明を落とさないよう、デジカメをぬらさないよう、滑って転ばないように楽しむ余裕はどこにもありませんでした。雨の中を山頂にたどりつき、無事に松明を奉納でき、記念撮影。雨が降ったので幾分涼しく、汗だくにはなりませんでしたが、全身ずぶぬれ状態で終了しました。



今年も信楽火祭りに参加します。
詳しくは、ホームページで！
6月頃日程を掲載します。

東海



今回は、愛知県三河地方の伝統食品「白たまり醤油」を碧南市にある日東醸造(株)で作るイベントを実施しました。同窓会員だけでなく、会員の友人も多く参加していただき20名を超える参加者を前に、講師の方も張り切って製作指導をしてくださいました。

3月下旬には「自家製白たまり」を、それぞれの家庭で味わう事が出来ます。イベント当日を思い出しながら作る料理は、どのような味になるのか、今から楽しみです。



東海支部 2017年イベント報告

碧南で『白たまり醤油』を作ろう！

2017

11.19日

東海支部支部長 永井利行 (92)

木野Q通信



Vol.16



います。

たり、支部の皆さんとふれ合う機会をもったり、近いうちに熊本のひとたちを元気づけるイベントが実施できればと考えています。

二〇一六年四月十四日に熊本の震災があり、多くの人たちが被害にあわれました。

今、熊本のシンボルである熊本城の復旧工事が進んでいます。完成まで二〇年くらいはかかる長い道のりですが在りし日の姿が蘇って欲しいものです。

同窓生の家屋敷も未だ完全に修復されたとは言えない日々が続いています。

木野会九州支部では震災後、イベントを自粛して復興を祈ってきました。

今年は一精華大学創立五〇周年「京都の大イベント」に参加したり、支部の皆さんとふれ合う機会をもったり、近いうちに熊本のひとたちを元気づけるイベントが実施できればと考えています。

木野会西日本支部

KINO WEST

.....エリア.....

岡山・広島・山口・島根・鳥取
香川・愛媛・徳島・高知

京都精華大学の50年 今昔

30年前。デザイン科をふり返る。情報は紙媒体から吸収し、文字は鳥口・ガラス棒を駆使して作成していた。レタリングだ。コミュニケーションはダイレクト。下宿先に直撃訪問したりされたり。電話は下宿に一台共用で呼び出し。そう。昭和である。
卒業後はパブル絶頂。一ヶ月の残業は100時間を超え、楽しみにしていた5月の連休も仕事で潰れた。同窓会の支部である西日本から京都に行くには鉄道を利用するか自分で運転するかの二択しかない。しかし旧友の大半は東京で就職している。会うには多額の費用とエネルギーを要する。そんなに潤沢な旅費は捻出できない。

白髪が目立ち近くの物に焦点が合わなくなった昨今。デジタルデバイスでコミュニケーションがとれる。映像はインターネットを介してリアルタイムに手に入る。どうしても移動が必要であれば高速バス。時間の我慢が許されれば格安で目的地に到着できる。

一月の日曜日。木野会理事会議。

開催時刻より早く到着したので学内を散策した。冬の京都はやはり寒い。しかも積雪。警備員の方が坂道の除雪をしてくれる。足は風光館へ。ちょうどイラストコースの学生が卒業制作に動いていた。エレベーター前のロビーで暖房もなく大型パネルにイラストを描いている。絵筆・筆洗・ガッシュ。等々。顔料の香りが極寒のロビーに漂う。道具も制作スタイルも空気に。ああ懐かしい。デジタル化された現代でも手描きの選択もあるのだ。明日が中間の合評だと言う。時間が迫ってきたので風光館を後にする。

会議が終わって缶コーヒを持ってもう一度制作現場に行ってみたが、既に明かりは消えていた。そんな京都精華大学の今昔物語。



木野会西日本支部 事務局

〒768-0040 うどん県観音寺市柞田町丙 954 アキヤマ写真事務所内
TEL FAX : 0875-82-7260 e-mail : gate@chorus.ocn.ne.jp

はいさい、木野会沖縄支部です。

ここ数年沖縄出身の精華人が続々と沖縄に帰ってきてまして順調に人数も増え続けております。

今年は精華 50 周年記念事業があるので木野会沖縄支部として特に大きなイベントは計画をしておりますが不定期に精華人達が集まって泡盛を呑みながら支部の楽しみ方や近況報告などを行います。

これから沖縄に帰ってくる予定の精華人も、沖縄へ旅行予定の精華人もお気軽に声をかけてくださいね。

木野会沖縄支部 支部長 小野あきお 97L068 ryukyuseika@gmail.com



関東支部・韓国支部ただいま準備中 スタッフ募集しております

京都精華大学同窓会「木野会」奨励制度 2017 年度 選考結果

京都精華大学同窓会木野会では、もっと直接的に学生の支援を目的として「京都精華大学同窓会 木野会 活動奨励制度」を設置しています。学生の自主的な研究・制作活動を支援することで、研究のさらなる発展と学修意欲を高めてもらうことを目的とし、学内外における個展やグループ展、イベント等の企画、参加。国際会議及び日本学術会議への参加や研究発表。国内外のコンペティションや公募展等への出品。地域社会活性化のための活動など学生から申請されたものに対して学内選考委員会が推薦した個人、団体に対して奨励するものとしております。

青木美菜子 214F001 あおきみなときよのものによる 2 人展
ファッション、グラフィックデザイン、イラストレーションの展示

長谷川さくら 215L069 映画「Please Please Please」上映会・トークイベント
映画上映会の開催および監督のトークイベント開催

田中 千裕 215F035 フォークソング部主催 夏フェス【Sunset Day】
大学内でフォークソング部および有志学生による音楽フェスを開催

奥村 颯太 215D003 S-lab 主催 「他学年とデザインでつながるワークショップ」
「コンペティションへの出品」

プロダクトデザイナーを志す学生有志による、学生参加型のワークショップ開催、コンペの出版

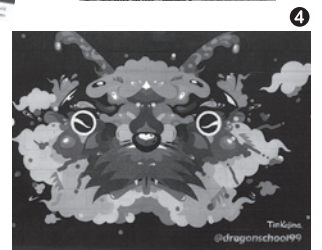
小村 美保 216E013 フォークソング部主催 朽木祭
朽木学舎での合宿および朽木祭の開催

安田 賢弘 214A030 SONICART in SUMMER SONIC2017
サマソニ会場の幕張メッセとZOZO マリンスタジアムを繋ぐ通路で空間インスタレーションを展開

荒起 舞衣 215J005 しらさぎレコード
京都で美術をまなぶ学生有志による展示 (media shop gallery) ・音楽イベントの開催

小島 崇雅 213F018 アメリカ サンフランシスコでの Mural (壁画) 制作プロジェクト
サンフランシスコで壁画の制作

平野 成悟 215P029 企画展「反面までの距離」
gallery Main にて 2 人展開催



お詫びと訂正

精華人 2 5 号紙面に掲載のお名前及び文章に於いて多大な失礼があったことをここに報告し、訂正させていただきます。
● 3 ページ 「活躍する精華人」 深田充夫氏のお名前が間違っておりました。正しくは以下のとおりです。
誤 深田充 → 正 深田充夫
深田様の文中に於いて、1981 年 第 2 回ヘンリームーア賞大賞展での優秀賞を初めとした数々の受賞の紹介に加え、2016 年度文化の発展に貢献した個人団体に贈られる「滋賀県文化賞」を受賞されたことを、掲載させて戴く文章が欠落して

おりました。
京都精華大学の卒業生が、このように活躍されていることを紹介できていなかったことを、ここに、心よりお詫び申し上げます。

● 12 ページ 韓国支部 関東支部のページのイラストを使わせて戴いた王前 謙氏のお名前が間違っておりました。正しくは以下のとおりです。
誤 大前 謙 → 正 王前 謙
訂正しお詫び申し上げます。

二〇一七年七月九日 京都精華大学本館四階会議室に於いて「京都精華大学同窓会木野会」の第三十回の総会が行われた。

関東、東海、滋賀、近畿、西日本、九州、沖縄、韓国の各支部長・副支部長をはじめ常任理事、理事、監事、評議員、会員参加のもと開催された。

議長に菜島雅代常任理事(77D)が選出された。各支部の活動報告に続き財務担当の藤森千景常任理事(78D)より決算の報告がなされ、会計監査担当の小堀達夫氏(68E)より会計報告書に対し鋭意精査の上、相違が無かったことを告げられた。その後活動計画や予算案が報告された。また本日もって退任される山元英昌会長(88D)に代わり齋藤洋明氏(69P)が着任されたことを報告。質疑応答の後、全ての議事に於いて承認された。

総会終了後、「れあた」で懇親会が設けられ、各支部から持ち込まれたご当地名物に至福のひと時をもち散会となった。



第30回木野会総会報告

木野会同窓会 会長就任のご挨拶



この度同窓会木野会の会長に就任した齋藤洋明(69P)と申します。

今年は京都精華大学開学50周年になる大きな節目の年です。同窓会はこれを記念して「自由自治50th 精華学藝祭」と銘うち大きなイベントを企画しています。

まだ骨組みが出来たところです。皆様と共にお祝いの祭りを成功させたいと考えております。是非ともお力をお貸しください。

「そう、京都にはまだ市電が走っていたなあ。京都バス、叡電で大学にたどり着くのが大変だったなあ。精華の冬は寒かったなあ。夜明けのスカットが流行っていたなあ。……あれから50年、卒業生も30,000名を超えています」

皆様も京都精華大学には思い出がいっぱい詰まっていると思います。今後とも同窓会木野会へのご支援をお願いいたします。

京都精華大学同窓会「木野会」会計報告

■会計決算報告書 2016年4月1日～2017年3月31日

収入の部

科目	摘要	予算	決算	差額
前年度繰越金	2015年度より繰越	41,582,896	41,582,896	0
会費収入	2016年度振替	7,340,000	7,340,000	0
	既卒業生、在学生	50,000	0	50,000
	小計	7,390,000	7,340,000	50,000
受取利息		5,000	4,780	220
合計		7,395,000	7,344,780	50,220
総計		48,977,896	48,927,676	50,220

注1)

支出の部

科目	摘要	予算	決算	差額	
事業費①	会報全般	2,000,000	1,892,913	107,087	
	総会 懇親会費	150,000	94,238	55,762	
	ホームページ管理費	100,000	90,720	9,280	
	ホームページ更新料	700,000	90,720	609,280	
	卒業式活動費	150,000	21,320	128,680	
事業費②	在学生支援	1,000,000	981,170	18,830	
事業費③	50周年記念事業準備費	300,000	940	299,060	
事業費④	学園祭参加費	150,000	52,440	100,000	
	小計	4,550,000	3,224,461	1,325,539	
支部補助費	西日本支部	81,000	19,158	61,842	
	滋賀支部	37,000	25,420	11,580	
	東海支部	66,000	27,655	38,345	
	近畿支部	58,000	42,553	15,447	
	九州支部	181,000	31,118	149,882	
	沖縄支部	58,500	26,274	32,226	
	韓国支部	21,410	21,410	0	
	関東支部	360,047	0	360,047	
		小計	862,957	193,588	669,369
	支部イベント費	西日本支部	54,000	23,800	30,200
滋賀支部		97,000	58,014	38,986	
東海支部		101,400	73,726	27,674	
近畿支部		0	0	0	
九州支部		207,800	0	207,800	
沖縄支部		31,120	31,166	▲46	
韓国支部		78,590	78,590	0	
関東支部		82,000	0	82,000	
		小計	651,910	265,296	386,614
会員イベント費			500,000	0	500,000
常任理事会経費		240,000	22,540	217,460	
旅費・交通費	理事会 役員会 総会	2,500,000	1,489,482	1,010,518	
会議費		30,000	8,600	21,400	
通信費	総会案内、一般通信等	150,000	1,050	148,950	
事務費	事務消耗品等	100,000	9,258	90,742	
慶弔費		30,000	15,710	14,290	
手数料	振込み手数料	5,000	5,076	▲76	
雑費	保険料等	40,000	2,396	37,604	
予備費		200,000	0	200,000	
合計		8,707,957	5,237,457	3,470,500	
次年度繰越金		40,269,939	43,690,219	▲3,420,280	
総計		48,977,896	48,927,676	50,220	

*収入の部の▲印は予算額より決算額の増額を、支出の部の▲印は決算額の予算超過を意味します。

注1) 大学会計口座受取利息 ¥4,693 支部受取利息 ¥5 郵貯受取利息 ¥82

*支部補助費欄外(+)の数字は本年度各支部の受取利息額(単位円)です。

*支部補助金繰越額明細 西日本支部 ¥61,843 滋賀支部 ¥11,581 東海支部 ¥38,345 近畿支部 ¥15,447

九州支部 ¥149,882 沖縄支部 ¥32,226 韓国支部 ¥0 関東支部 ¥360,050

注2) 関東支部、支部補助金2015年度決算分繰越金が2016年度中に返金できなかったため2015年度繰越金および

2016年度繰越金の合計が、2017年度に繰り越しとなりました。尚、2017年5月に返金されております。

*支部イベント費残高繰越金明細 西日本支部 ¥30,200 東海支部 ¥11,000 近畿支部 ¥15,447 九州支部 ¥207,800

沖縄支部 ¥46 韓国支部 ¥0 関東支部 ¥82,000 ▲沖縄=赤字

第31回木野会総会のご案内

2018年7月8日(日)

場所：京都精華大学内 午後3時30分～

総会終了後、会員相互の場として懇親会を設けます。是非、皆様ご参加下さい。

*同窓会からの案内や会報誌のご不要な方は、木野会事務局までおしらせください。

■会計予算書 2017年4月1日～2018年3月31日

収入の部

科目	摘要	予算額
前年度繰越金	2016年度より繰越金	43,690,219
会費収入	前年受け金振替	6,770,000
	既卒業生	20,000
受取利息		5,000
合計		50,485,219

支出の部

科目	摘要	予算額	
事業費①	会報 全般	2,000,000	
	総会 懇親会費	150,000	
	ホームページ管理費	100,000	
	ホームページ更新料	500,000	
	卒業式活動費 花・交通費	150,000	
事業費②	在学生支援	1,000,000	
事業費③	50周年記念事業準備費	500,000	
事業費④	学園祭参加費	150,000	
	小計	4,550,000	
支部補助費	西日本支部	80,000	
	滋賀支部	38,000	
	東海支部	61,000	
	近畿支部	20,000	
	九州支部	263,000	
	沖縄支部	58,500	
	韓国支部	135,000	
	関東支部	57,000	
		小計	712,500
	支部イベント費	西日本支部	0
滋賀支部		174,400	
東海支部		120,300	
近畿支部		0	
九州支部		229,900	
沖縄支部		50,000	
韓国支部		100,000	
関東支部		0	
		小計	674,600
会員イベント費			500,000
常任理事会経費		240,000	
旅費・交通費	理事会 役員会 総会	2,500,000	
会議費		30,000	
通信費	一般通信等	150,000	
事務費		100,000	
慶弔費		30,000	
手数料	振込手数料	5,000	
雑費	保険料等	40,000	
予備費		200,000	
合計		9,732,100	
次年度繰越金		40,753,119	
総計		50,485,219	